

オンラインワークショップ

大田区 & アウグスブルク大学 VOL.1

未来のものづくり に向けた 最新プロジェクトの 意見交換会

東京都大田区とアウグスブルク大学は、製造現場で最先端の技術を推進しています。

このオンラインワークショップでは、最新のプロジェクトについての見識を深め、ドイツと日本の現在の動向について学ぶことができます。

主催

ジェトロ、アウグスブルク大学、大田区

日時

2022年1月28日（金）

17:00-19:00 (JST) 9:00-11:00 (CET)

言語

日本語、ドイツ語（日独同時通訳あり）

開催方法

オンライン（ZOOM）

参加費無料

会場

オンライン（ZOOM）

※日本側は大田区内でのリアル会場開催も並行して準備しておりましたが、オンラインのみの開催となりました。

参加申込み

以下URLの申込フォームにご入力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/tcd/220128seminar>

問合せ先

JETROデュッセルドルフ事務所 藤内
メール: TCD@jetro.go.jp

プログラム（日本時間、ドイツ時間）

17:00-17:05（9:00-9:05）

挨拶、本ワークショップの趣旨について

ジェトロミュンヘン事務所 所長 高塚一

17:05-17:15（9:05-9:15）

挨拶

アウグスブルク大学 マルテ・ペーター教授（応用分析学）/イノベーション・技術移転・協業分野における大学副代表

17:15-17:55（9:15-9:55）

●AIを活用した生産技術に関するプロジェクト

「AI production network」の紹介

（17:15-17:35（9:15-9:35））

●技術移転プロジェクト

「Projekt WiR Augsburg」の紹介

（17:35-17:55（9:35-9:55））

アウグスブルク大学/

マルクス・ザウゼ教授（機械工学）

17:55-18:05（9:55-10:05）

アウグスブルク・イノベーションパークの紹介

アウグスブルク・イノベーションパーク

ヴォルフガング・ヘール社長

18:05-18:20（10:05-10:20） Q & A

18:20-18:35（10:20-10:35）

「Gateway to Japan」羽田イノベーションシティで展開する大田区の産業交流プロジェクト

●ものづくりの街東京都大田区の紹介

●先端技術が集積するHANEDA×PiOの取組み

大田区産業経済部 産業交流担当

18:35-18:50（10:35-10:50）

製造現場のDX化と中小製造業との連携に向けた総合商社の取組み

●製造現場のDX化に向けた

「SMX Open Innovation Lab」を中心とした羽田での取組み

●大田区内の中小製造業と商社による連携ビジネス

住友商事マシネックス株式会社

（大田区内 HANEDA×PiO入居企業）

理事/ビジネスイノベーション推進室長補佐 平岡真

18:50-19:00（10:50-11:00） Q & A、閉会の挨拶

大田区産業経済部長 山田良司